



子どもも大人も、みんなで学ぼう！『人権』

24日の人権学習参観・懇談会へのご参加、ありがとうございました。それぞれの学級で「今、子供たちにこんな力を付けたい」という姿をめざして授業を行いました。お子さんの姿はいかがでしたか。各学年の内容、ねらいは以下のとおりです。

- ・1年…「いとこみつけ」 友だち、家の人から自分のいいところを見つけてもらい、自分にもいいところがあることに気付く。※副読本「かがやき」より
- ・2年…「われた花びん」 きめつけをすることのおかしさに気づき、きめつけをなくしていこうとする心情を育てる。
- ・3年…総合「見つめよう 安心・自信・自由」これまで学んだ「たぬき村のぼんた」の資料や、社会教育集会所学習を振り返り、学級の「安心三ヶ条」を作る。
- ・4年…「いじりといじめ」自分が発した言葉が相手にとって嫌な想いをさせていないかに気付くことが大事だとわかり、分け隔てなく接しようとする態度を育てる。
- ・5年…「どんな仲間だったのか」 いい仲間になるためには、自分はどのような行動をしたらいいかを考え、互いに高め合おうとする態度を育てる。※「かがやき」
- ・6年…「解体新書」 解体新書は、当時厳しい差別を受けていた人々が、産業によって身に付けた解剖技術や知識があって完成につながったことを理解する。

短時間ではありましたが、私も全学級の様子を見て回りました。普段の学習でも、落ち着いてよく考えている子供たちですが、この日は、いつも以上に真剣に考えて、進んで発表することができていました。

今回、1年生と5年生は、福岡県教育委員会が作成している同和教育副読本「かがやき」にある資料を通して学習しました。この「かがやき」は、同和問題をはじめとする様々な人権問題に関する子供たちの認識を確かなものにするために作られ、県内の全ての小中学校で活用されています。「いとこみつけ」では、自分のよさを知り、自分を好きになり、自分を大事にすることをねらっています。「どんな仲間だったのか」は、人権教育で大事にしている「仲間づくり」に視点を当てた資料です。

3年生は、人権に関する総合「見つめよう 安心・自信・自由」の学習で、これまでの学びを振り返る時間でした。紙芝居「たぬき村のぼんた」は、低学年の子たちにも差別のおかしさを学ばせるために、約30年前に本校で作成されたものです。社会教育集会所見学についても、市内の全ての小学校3年生が行っており、この見学には、毎年、市役所人権同和对策室の職員の方もゲストティーチャーとして参加され、子供たちに話をしてくださいませ。この時間の授業の最後に、クラスのみんなが安心して過ごすための「安心三ヶ条」を完成させることができました。

学習後の懇談会では、授業についての意見や感想を出し合ったり、普段の子供たちの様

10/26(木) 人権について、子どもも大人も！

人権の学習で一番大事なことは、自分や友だちを大切にするために、自分は今からどんな心を大事にしたいか、どんな行動を取りたいのか、自分のこととして考えることだと、私は思います。

火曜日の人権学習参観。どのクラスも、みんなしっかり考え、そして、自分の考えを進んで発表することができましたね。

みんなが帰った後は、先生たちやお家の人も、人権について、一緒に話し合いました。



3年生 社会教育集会所学習

子から気になることを話し合ったりしました。こちらについても、それぞれの学級での話を聞かせてもらいましたが、『『よさ』を見る、見つける取り組みの価値が分かった』『まずは、自分自身を振り返るきっかけになった』といった感想に加え、「子どもが、祖母との会話の中で、『おばあちゃん、その言い方はおかしいよ』とやさしく注意することがあった」という話もありました。子供たちが、学校で学んだことを家庭でも伝えることができていることに、とても嬉しく思いました。

運動会について ～次年度に向けて～

前回の通信で、運動会アンケートの成果について紹介しました。今回は、課題として頂いたご意見と、次年度に向けて校内で検討した内容について報告します。

アンケートのご意見については、原文と整理したものを全職員で共有し、職員会議で次年度の大まかな方向性を決めています。

また、建設的なご意見が多く、事前準備や当日のプログラム、運営等を工夫することで、解決できることも多々見つかりました。その一方で、時間の制約もあり実現が難しいものもあります。

学校行事については、これまでの各行事のよさを大事にしながら、「今、子供たちに付けたい力」をもとに、

従来の内容を見直す必要も出ています。12月のPTA懇談会では、学級委員会のテーマが「学校行事等で、学校に望むこと」だとお聞きしています。保護者の皆さんと「みんなが楽しい学校づくり」を行っていきたいと考えておりますので、その際にもご意見をください。

学習発表会(11月11日)の日についてのお願い

- 本年度は児童全員が会場に入ります。保護者の皆様については、発表学年の観覧席確保のため、低・中・高学年ごとに入れ替えを行います。ご理解・ご協力をお願いします。
- 児童の下校について、学校に戻らず低学年から順にホールでの解散になります。また、この後、次年度PTA役員決めの話合いがあります。お子さんと一緒に帰宅をお考えの場合、事前にお子さんと待ち合わせ場所等をご確認ください。
- 役員決めについて、関係の地区の方は必ずご参加ください。参加できない場合は、各地区の委員さんへ、必ず連絡を入れるようお願いいたします。

項目	内容
開催時期	○運動会 10月開催に賛成。できれば土曜日に開催してほしい。 ※10月の土曜、日曜について、市全体の行事調整が難しく、次年度10月開催は難しいとのことです。
観覧席及びテント配置	○保護者優先席も最前列に行かないと見にくい。他の学年は、さらに見にくかったのが残念。 ○お年寄り、怪我をしている保護者等のための席を用意しては？ ○本部テントが真ん中に集中していて、観覧や撮影がしにくい。 【改善案】 正面のテントについて、来賓テント、救護テントをトラック東側、用具テント、演技テントをトラック西側へ配置し、トラックの南側を保護者観覧席にする。アスファルト部分からも観戦可能になる。
競技	○足が速い子は、かけっこで俊足を披露できず残念だったかも。 ○親子競技があった方が楽しめる。社会体育紹介、かけっこは全学年あってほしい。 ○6年生だけの演技も希望する。高学年になるにつれ、もう少し出番を増やしてはどうか？ ○競走遊戯も悪くないが、個人で競い合う徒競走も見たい。 ○競技中の不可抗力(強風等)への対応について備えておくとうい。 ○来年は、学回りレーがみたい。 ○来年は、入場行進もしてほしい。 ○来入見旗取りより、在学児のプログラムを確保できないか。 【改善案】 ・次年度は、徒競走と競走遊戯の両方ができるよう工夫する。 ・その他のプログラムについては、時間を考慮しながら検討する。 ※今年度は、8時30分開会で閉会式終了が12時28分
時間	○半日開催が妥当。(多数)
マナー	○保護者優先席での観戦マナーが悪い方への周知方法を検討してほしい。(優先席で観覧できる学年や座って観戦、三脚の設置等についての放送回数を増やす。注意書きを紐に下げて、誰もが確認できるようにする。) ○最前列での日傘使用を禁止してほしい。 【改善案】 放送回数や注意事項の掲示を増やし、当日参加の方にも観覧のルールの周知ができるようにする。